

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（6）

2. 日時：令和5年2月16日（木）10時30分～12時30分

3. 場所：原子力規制庁18階A会議室

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

金子安全規制調整官、立元管理官補佐、島村主任安全審査官、

澁谷安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部

次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 マネージャー 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配布資料

資料1：STACY 設工認（実験用装荷物の製作及びデブリ模擬炉心の新設）に係るコメント回答について（ST-5-1）

資料2：STACY 設工認に係る審査会合（令和5年1月30日）での指摘事項対応のための解析結果（ST-5-2）

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	はい、ではこれから停止通り、
0:00:07	全員江川より、
0:00:09	資料の提出が3点ありました。
0:00:16	原子力機構いただいておりますヒアリング
0:00:21	資料3。
0:00:23	まず、
0:00:24	参考資料S Tと右上にありますものが質問リストでございまして今まで いただいたコメント等を、
0:00:32	リストにいたしましてこれの回答管理を行って、
0:00:35	それから5日となっておりますが、今までいただいたコメントに対して 1-1棟の形式で、
0:00:43	回答を開始するもので、
0:00:45	それからS T5-2と申しますが、提出していただきましたヒアリング の中で、
0:00:51	私どもいたしますと、解析について経過報告ですね、内容をご報告をい ただくものであります。ちょっとお配りしたものではありません、バタバタ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いたしまして申し訳ありません。一度お出ししたのから変えたところにはちょっとまだ、
0:01:05	ここにおきまして、識別できるよう、
0:01:09	最終的には、
0:01:13	ワーキングではない、
0:01:15	します。
0:01:17	それでは、よろしければちょっと受違いますけれどもSD5-2の解析の方からご説明させていただきたい。
0:01:25	わかりました。
0:01:27	はい。それでは原子力機構、伊澤です。ASP5について説明させていただきます。
0:01:34	これは先日、審査会合でご指摘をいただきました内容にご対応するために解析を行う。
0:01:43	当然、
0:01:44	行ったものでございます。概要でございますけれども、まずコンクリートに対して判定基準を設定するということで、ペレット密度と水分離をパラメーターにして感度解析、これらのパラメーターがどの程度、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:57	そういう解析を行っております。
0:02:00	また反応度以外にも、原子炉停止いうと水反応度ですね、主要の核的制限値としてピックアップいたしまして、
0:02:09	これらのパラメーターが、この核的制限値にどのような影響を及ぼすかということの評価いたしております。
0:02:16	これ、それから追加でございますけれども、鉄製のデブリ構造材合議体について、同様に、この仏像、
0:02:25	その辺から原子炉の成分の変化が原子炉停止余裕と対反応度係数に及ぼす影響を確認しております。
0:02:32	では確認いたしております。結果ご説明いたします。
0:02:38	まずはですね、臨界炉心、これはどのような範囲で調べましたかといいますと、
0:02:43	今回製作するデブリ構造年も議題 60、70 本のうち 69 本、現実的に対象に構成できる最大に期待をすると。
0:02:53	いうことを、解析いたしました。それから
0:02:58	個数の変化の傾向を確認するという
0:03:01	お話がございましたので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:03	25本の炉心を解析しております。解析はMVPとジェンドル3.3を使って、
0:03:11	それからデブリ構造材配列パターンに関しましては、実際に想定される典型的なパターンを考えまして、炉心中央に隙間なく配列、
0:03:21	5年、燃料三本に対して構造材みたい。
0:03:25	それから、工場燃料事項に対してデブリ構造材向けに本ということで候補案を潰そうとこの資料の中で、
0:03:33	区別しております。それから先日水反応度係数というお話がございましたので、水反応度係数を評価するためにですね、水位を変化させまして、
0:03:45	これは許可上、際限40センチから上限140センチと決まっておりますのでその間を刻んで47中110140。
0:03:54	いうことを、点をとりました。
0:03:57	格子間隔は私ども実際にすでに製作しております。押川1.27センチと1.50センチというのがありますが、
0:04:06	1.27.1の工事のスポット橋で使用した日本画の2.54ページ、これがほぼ最大の炉心と考えて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:15	これらの条件に対して向上燃料本当パラメーターとして委員会調整を行 い、
0:04:22	その結果につきましては、部で示しております。これは8ページでござ います。
0:04:29	はい。8ページの一番上に単独でありますのは、(1)環境基本炉心と書 いてありますけれども、これはデブリ構造材みたいというのを全く入れ ないときのベースの値である。
0:04:41	それらに対してデブリ構造材も議題を入れた人が両括弧28日間となっ ておりまして、基本的には構造材モニター入れると、1回以上は増え る。
0:04:54	そこで、
0:04:55	しております。これは
0:04:57	検討をつけるために見ながら、お話いただければと思います。
0:05:02	ちなみに解析は、
0:05:06	説明の中で、エントリーしております900最大900本までグラフ書いて おりますが、けれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:13	原因を 400 ですね、全員会できるというところで、目印のために、赤い破線がきておりまして、この赤い破線の下で、
0:05:22	ロシアにある、残りの燃料が来るまではこの赤い破線の下で私どもは実験を行う、ということになります。
0:05:32	それでコンクリートグリッド腕感度解析、この内容については前回、ここでご説明してございますけれども、
0:05:41	コンクリート密度のファンド解析ということで、コンクリート密度を
0:05:47	振って解析するというを行っております。
0:05:54	遠藤神はの水位のパラメータは、代表的な基準水位として私どもねらっております 90 センチぐらい、運転をしやすい両親ですね。
0:06:05	この支援に関して、メーカーと相談しまして、黄砂から想定される密度の振れ幅を十分包含できる範囲といたしまして、
0:06:14	最大 2 倍から最小連携を倍増する構造体の議題を評価した炉心を評価いたしました。
0:06:21	その結果でございますけれども、これは 9 ページ目の図 3 を見ていただきますと、
0:06:28	横軸はコンペ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:31	やっております、縦軸がその反応度高、
0:06:35	となっております。
0:06:37	中央にあるところがですね、1.00. 000 というのが、これがコンクリート密度が普通のコンクリートで、全く密度が変わっていないというものがすべてのプラントの中にある。
0:06:49	右の方に行きますと、コンクリート密度が高く、
0:06:53	左の方にいきますとコンクリート密度が下がっていくいう
0:06:58	炉心になっております。そうしますと、反応度的にどのような影響があるのかというのがこのグラフに入っているものです。
0:07:08	はいご覧になっていただきますように、
0:07:13	はい。自分をご説明いたしますが一番左徹底のというのはですね、コンクリートがなくなってしまった時とかP R A 現実的にはありえないんですけれども、傾向を見るために、
0:07:24	このグラフの中にも付け加えてあります。
0:07:28	はい。そうしますとですね、コンクリート密度の影響は、格子間隔 2.54 センチのものは小さいということがわかります。中性子スペクトルが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:39	過剰減速となりまして、このコンクリートの密度が変わったところであ まり影響が他のものに対して小さい。
0:07:48	格子間隔 1.27 センチと 1.50 センチですね、それぞれ原則不足、限界的 原則付近の、
0:07:55	体系でありますけれども、ワンフォーと通報の配列に対しては密度が増 えていくと反応度が上がっていくと、いう性の判断ですか。
0:08:05	それから方法の効果では、逆に下がり、
0:08:08	そういう傾向が見られ、
0:08:12	これコンクリート製のデブリの構造体自体が中に水を含んでいることが 多分大きいんだと思いますけれども、
0:08:20	方では、減速材として働いていると、中性子の速度を落とす効果で働い て、
0:08:27	ホーム方針では中性子を吸収してしまう、吸収材として働き、
0:08:31	このような振る舞いをするということができており、
0:08:36	それからですね、コンクリートといいましても今はコンクリート丸ごと プロセスで増減させておりますけれども、では主要な成分、
0:08:47	等に分けて計算したらどうかということは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:51	ごさい。
0:08:53	図4がですね、コンクリートページの中でも、
0:08:58	主要なテーブルであるシリコンとか主計装ですね、コンクリートで、要するに、ほぼ石のようなものでほとんど傾向でできているものですが、この系統とカルシウムをですね、変化させた場合、
0:09:12	どうなるかということを経験しておりましたけれども、
0:09:17	ほぼ
0:09:18	効果が見られないということがわかっていただけだと思います。これは次の方で、
0:09:26	従ってこれらはですね、
0:09:28	コンクリートの密度全体振った時に、起きた効果というのは、シリコンやカルシウム等の主要成分であり、残り、水分ではないかということが、
0:09:39	推測されるところでございます。
0:09:43	で、その政策を裏付けるために解析を行ったのが、11ページにあります。ずっとして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:49	これがコンクリートの水分だけを舞台のシリコンカルシウム等のフェーズこのままにして、
0:09:57	1度だけ変えたんですね。
0:10:00	そうしますと、ご覧になっていただけますように、11ページの数行を見ますと、
0:10:06	ほぼ同じ放送が見られ、
0:10:11	なる。
0:10:13	これ幅といたしましては先ほど密度 1.5 から 2 点、それから 0 点というのは、水を全く抜いてしまって、そうしますともっと砂になってしまって形が保てないっていう、そういう極端なところで書いて、
0:10:26	やりましたがほぼ密度と同じ応答であるということで、
0:10:31	コンクリートの三つのテーブルの下に関しましてはほぼ水本の変化が反応度に及ぼす影響としては、支配的である水分で決まっていくというのが、計算によって見えて参りました。
0:10:46	ここでは密度層、コンクリートの成分を変えたときの評価でございます
0:10:53	そうしますと、まだちょっと核的制限値の話に入らせていただきます。文章としては 3 ページですが読みながらご説明いたしますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:03	グラフを確認いただければと思います。
0:11:07	スタッフマージンで評価いたしましたけれども、原子炉停止余裕ですね、安全盤が原子炉を止める性能、
0:11:15	関しまして、これらのパラメータの変化がどのような影響を及ぼすものかということを確認を、
0:11:24	行ったというものでございます。
0:11:27	あくまで原子炉停止余裕の変更は2種類の計算をしておりますけれども、まずはコンクリートの三つの変化がワンロードスタックマージンの原子炉定修の性能、
0:11:38	及ぼす評価でございまして、
0:11:40	12ページに書いてあるがその制度を変えた。
0:11:48	安全の原子炉を停止させる効果というのは負の反応度効果でございますけれども、それがコンクリートでその三つを変化させることによってどのように変化するかという、効き具合の変化、
0:12:00	この図の下の方に行きますと、安全盤がより聞くようになったというです、安全側、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:08	変化でございます、図の上の方に行きますと、安全盤の効果が割り引かれ、要するに、危険側に、
0:12:15	変化で、
0:12:20	貝瀬通フォーラム、北川に行く、鶴川新津と
0:12:26	いうことを見ていただきますと、担当との効果といたしましては、先ほど見ていただいたようにあるんですけれども、それは安全マンが挿入される、されないかわらず、
0:12:39	働きますので、それらの方からは、
0:12:42	市来SE会ってしまいまして、
0:12:45	ご覧になっていただきましたようにすべてのグラフにおきましても、
0:12:50	エラーバーのプレイ
0:12:54	の範囲で動いているだけでして、県庁の方は見られない。
0:13:00	このように、
0:13:02	ことが出ております。二倍まで、コンクリート密度と水分量が、
0:13:07	安全盤の効果に及ぼす影響は、これは少ない、ということが推測され、それから水田見ております。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:15	12 ページにある図 6 が密度ですね、13 ページにあるものが三つじゃなく、
0:13:22	全体でなく、
0:13:23	随分違った効果でありまして、
0:13:27	ご覧になっていて、12 と 13 ページを比較していただきますとほぼ同じようにしている。
0:13:36	して、
0:13:37	これは先ほど、密度の変化は水分量の変化とほぼ同じであるという結論からも、出そうな結果が出ていると考えます。
0:13:47	はい。それでは続きまして、14 ページのグラフでございますけれども、これは横軸が模擬体の本数になっております。先ほどちょっと追加でと申し上げました。
0:13:59	25 本の構造材の議題のグラフと、69 号の構造材木炭のグラフデータを使いまして、
0:14:07	本数が増えていったら、
0:14:10	どうなるかということの評価したグラフであります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:15	これ縦軸が変わりましては、濃度の変化、基準年に対する反応度変化と いうよりはですね、
0:14:23	実際に原子炉の実効増倍率がどうなるかという、そういう評価を行って おります。
0:14:29	上の方で赤い破線で聞いておりますのが、判定基準である。
0:14:34	そうしますと、ご覧になっていただきますように、
0:14:42	コンクリートのデブリ子、格子間隔 1.27 センチと 1.5 センチの、
0:14:50	炉心ではですね。
0:14:51	コンクリートのねえ。
0:14:55	めぐり構造材を模擬体を入れていきますと、
0:14:59	中性子実効増倍率がこう下がって、
0:15:04	が、
0:15:06	このコンクリートというような、阪井マーキングですね、コンクリート を入れていきますと、
0:15:12	本数が増えるにしたがって、人口増倍率が下がって、安全がより効いて いると。
0:15:20	失礼しました。14 ページでございます。14 ページのグラフ、今、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:28	はい。14 ページの 8 のグラフの一番上、講師が 52 名センチのところ に、
0:15:38	高山委員。
0:15:40	プロマージンでご説明してませんでした。これはですねコンクリート模 擬体等何も入れてない。基本の炉心のグラフでございます。ここは茂木 田井 0 本。
0:15:51	25 分を入れますと、この 0 本のグラフより、コンクリートの点は下がっ て、
0:15:58	25、60。
0:16:01	下がっていくという効果が見て取れると、いうことを、
0:16:06	仕上げました。はい。
0:16:10	はい。
0:16:11	一方ですね、
0:16:13	別のグラフですね、
0:16:16	青いプラスのマーキングがしてありますけれども、鉄に関しては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:22	3000 万の効果が下がっていく、つまり、炉心の実効増倍率が上がっていく ということがありましてコンクリートよりも鉄の方が安全盤が下がると いう効果が、
0:16:33	見られます。
0:16:34	これはコンクリートよりも鉄の方がやはり S 救世主吸収する効果が
0:16:41	大きいということでございますので、
0:16:44	それによって安全盤の熱救世主吸収効果がきかない方向にも、いうふう に解釈できると考えております。
0:16:52	しかしながら、その効果はそれほど大きなものではなくて鈍感と言って いいかなと思います。いずれにせよ判定基準を、
0:17:00	終わるというところまではいきません。
0:17:02	そしてですね、格子間隔 2.54 センチではこの添加が大きくなっておりま して、25 分のところでは他の炉心と、
0:17:12	前後、1.5、1.27 センチとほぼ
0:17:17	同じようなところにありますけれども、工事価格 2.54 センチ、一番下の グラフですね、69 本までふやしますと、
0:17:28	上がっていきまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:30	判定基準を割るような、炉心も見えてくる
0:17:33	ということでございます。
0:17:36	これは効果自体はやはりですね、25本では他とあまり変わらないということを見ると、これは一体の効果というや安全マンと炉心の位置関係にある核的効果である。
0:17:49	考えられます。
0:17:50	図の15ページにあります、復旧、
0:17:55	見ていただきますと、
0:17:57	これがちょっと例として、書いたものですが、上から格子間隔1.71、ちょっと見えにくいんで安全盤というところに矢印聞いておりますけれども、
0:18:07	赤い丸が工場燃料で紫の丸が構造体みたいなんですが、
0:18:13	今後第2点領域を定めて、燃料の中に挿入されているというのが15ページの図の一番上のところで見ていただけたらと思います。
0:18:24	これは安全がよく効いているわけ。
0:18:28	この下の図がですね、押角1.50センチでございますこれやはり、
0:18:33	村崎の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:36	千賀村木の丸ですね、密集しているところから離れて、
0:18:41	講師確保 2.5 センチこれちょっと拡大しました前た安全は小さくなって しまいきますので、
0:18:48	拡大しますと、ここはですね、ちょうど上二つでは紫の絵も見た入れた 領域から安全は離れてるんですけども、2.54 センチでは、ちょうどキ ーワのところに安全盤が入って、
0:19:01	ということですね。
0:19:02	そうしますと結論問題は中性子を吸収しますのでフラックス、中性子束 がちょうどここでの審議ではへこんでいると考えられます。
0:19:12	そういう中性子束は、へこんでいる。
0:19:15	そもそもテストがないようなところに安全盤を入れても、機器が悪くな るということで、
0:19:21	前回ヒアリングでちょっとご説明してミヨシたように当たり前だと言わ れましたけれども、このようにですね、
0:19:28	挿入する位置によっては、もう 1 台の組成にかかわらず、安全盤の方か ら変わってくる。
0:19:35	ございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:36	このような1 そうですね炉心構造材と1 による核的効果を受けやすい炉心では、
0:19:44	こういうところには入れずにですね、炉心の方の位置を変えまして効果が大きくなるよう、
0:19:50	コウジョウ燃料が入ってる領域に安全盤を一応変更したりですね、或いは枚数をふやしたりすることで、
0:19:57	核的制限値の基準内に収まるように、炉心を、
0:20:01	このようなことで、解析を繰り返しながらね、行ってきたいと、の進 行で行っていくと。
0:20:09	というのがこのように説明した内容等を見ながらですね、
0:20:13	炉心を構成して参ります。
0:20:16	ここまでが、原子炉停止余裕について前回本数の効果をおっしゃられた ところのご説明でございまして、
0:20:25	それでは水反応度係数についてご説明したいと思います。
0:20:30	テキストでは4 ページでございましてグラフでは16 ページでございま す。
0:20:36	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:37	停止は、ご存知の通り、原則がいいですね、水の水位を変えることによって運転する。
0:20:45	水を入れると反応度は9割増と反応度が下がるという現象でございます、
0:20:51	水反応度係数、
0:20:53	水を1mm、1センチ入れるとどのくらい、反応度が入るのかというのが非常に重要なパラメーターである。
0:21:04	そしてですね、許可上STACYは水反応度係数を許可をいただくために評価いたしております、
0:21:11	上限6000と紙1mmイシイです。
0:21:20	はい。今ちょっと発言されました。
0:21:24	はい。ではちょっと続けさせていただきます。はい。
0:21:28	はい。ステージの水位反応度係数。
0:21:32	それから、精神は水を1ミリ入れた時は反応度が最大6000、いう表現で、
0:21:39	許可に記載しております。これが上限値でございます、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:45	そしてデブリ構造材自体の購入本数が、及びシュベとかですね、水反 度係数に及ぼす影響を
0:21:55	下段でございます。
0:21:57	まずですね挿入本数の影響を評価するために、デブリ構造材みたいな配 列本数を、25万60万。
0:22:06	いう炉心を配列した条件。
0:22:09	それからですね、基本炉心、
0:22:12	続いて、評価いたしましたというのが、16ページの図中の上側のグラフ でございます。
0:22:21	これはもう無理とワンフォーで並べまして、格子間隔、三種類、それか ら本数が25分と。
0:22:28	69番。
0:22:30	それから幸田ホープといいますのが、
0:22:34	私どもが別個に申請書に最小2、添付計算でも載せした一番最大でも全 部入れてしまうと、70本という制限はかけないと、いうものでございま す。
0:22:45	横軸が臨界薄井でございまして、縦軸がですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:49	水反応度係数取る%惨め先頭で申し上げませんとする時に100倍して いただければと思います。
0:22:57	一番上のクラリオンと書いてあります破線のところがですね、0.06度つ まり6000tでございまして、ここは私ども許可で、この上にはいきませ んと。
0:23:09	場所でございます。
0:23:12	ご覧になっております通り、
0:23:15	水反応度係数といいますのは頻回水位が上がると、急速に下がります。 これは3、3乗に反比例っていう、これはロブツリーの的に、
0:23:25	3乗の隙が出て参りまして、3乗に反比例して下がるものでございまし て、
0:23:31	理論通り、
0:23:33	なっているというところでございます。
0:23:36	はい。基本的には、本数を変えても、
0:23:41	多少のぶれはありますけれども、
0:23:44	特に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:46	大きな違いが見られないっていうのが、このような結果になろうかなと思います。
0:23:52	それから、コンクリートと鉄の種別を評価するために、25番のワンフォアの増進について、
0:24:01	評価いたしましたというのが図中の下側のグラフでございます。
0:24:06	これは上側のグラフに比べまして、ちょっと線が、
0:24:11	高いところで分かれているのがあります。
0:24:14	これはンクリートのにした効果であろうと考えておりまして、やや大きくなるような傾向が見られますけれども、全体、
0:24:23	変わるような傾向はございませんでした。
0:24:29	以上のことからですね、
0:24:34	それほど大きな違いではないという、ちょっと定量的な評価という
0:24:39	お話もございましたのでちょっと、
0:24:41	計算して参りましたけれども、基本炉心、守田稲吉に比べて一番わかったコンクリートのところでこれ先月レベルが大体5%ぐらい、105%。
0:24:51	ということで、
0:24:54	ずれていると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:57	このくらい上がって、じゃあどうなのかというところだと私ども委員 会水をちょっと上げて、実験いたしまして、
0:25:05	下になります通り三条で下がりますんで、例えば 40 ページが、
0:25:10	45 センチと、もうちょっと下がってしまうので、そのように、
0:25:15	際々のところではなくてちょっと下げて、
0:25:18	実験いたしますというのがこういう炉心でやる時の私どもの考えでござ います。
0:25:26	はい。それから前回にゆ最後の方で、その感度解析係数の影響につい て、ちょっと、
0:25:34	お話がございましたので、鉄について影響を評価して参りましたとい うのが、最後のグラフ、17 ページのグラフでございます。
0:25:44	江森構造材の議題の材料でありますてずっと行って受け継ぐと言っ てお りますけれども、これは J I S 規格の規定で、お札ファン 04 を持ち、
0:25:53	ということでございまして、これはもう規格物でございますんで想定され る組成の変化はバー。
0:26:00	は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:01	あまり浮かないものですが、規格上の結論主要制度でチーフの比率を規格上改定にしたと。
0:26:12	66.4%になるんですけれども、それと、
0:26:15	規格で想定されてる最大になったというのは70.8%になります。
0:26:23	このように、規格の中でJISの規格の中で最低から最大まで鉄を送ってみたというのが、
0:26:31	17ページのグラフでございまして、ご覧になります通り、最も反応、
0:26:37	変化はよくないと、このエラーバーついておりますけれども、エラーバーにΣで、
0:26:43	説明できる場合でございまして、デジタル値としましては1掛けるって このマイナス3乗のデバック程度ということで、
0:26:53	これは、
0:26:54	半田の方はほぼないと、結論付けられると。
0:26:59	はい。従いまして、ぜひ
0:27:03	で、
0:27:05	今まで申し上げたところのまとめが書いてございますけれども、
0:27:10	コンクリートの密度と主要組成をと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:15	を変化させて解析を実施したと、それから水分は水なしから二倍まで変化させて、
0:27:22	解析を実施した。
0:27:24	その結果コンクリートの組成の変化といいますか、これはほぼ推進、
0:27:30	に支配されていると、ということが確認したということでございます。
0:27:35	それから主要な核的制限値である原子炉停止余裕に対する構造材者への影響を確認いたしましたけれども、
0:27:46	この溝部水分量は、原子炉停止余裕の評価に対しては顕著なはい、ご意見ございますでしょうか。
0:27:56	はい。はい。
0:27:57	顕著な影響を及ぼすものではないと、結論だけです。
0:28:03	それから両括弧3でございますけれども、
0:28:06	そういう本数が補正ではなくて挿入する本数が、量がですね、
0:28:12	原子炉停止余裕安全盤の効果に対して及ぼす影響を確認するために本数をパラメーターとして解析を実施しましたが、旧種別商品本部に対してはその辺が同感であるということがわかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:27	正しい格子間隔が大きくなってロジックと安全盤の位置は有意値の効果によって安全な効果が弱まる炉心が見て取れると、
0:28:38	ことでございます。
0:28:39	この場合には、安全盤の位置を、そのような不利なところには入れないように、LCを構成するというのが先ほど申し上げたと。
0:28:48	営業（4）番ですけれども、デブリ構造材みたいなシュベというその2本と今度は水反応度係数に及ぼす影響でございますが、先ほど、
0:28:58	グラフを見ていただきました通り、理論に生かしております、ほぼ違いはないと、
0:29:05	ということが確認できまして古山のケースは許可上の上限値を超えることなく運転できるという見通しはえられたと考えております。
0:29:15	最後に、鉄の密度に対してJIS規格上想定される最低から最大まで、鉄の水を変化させた感度解析を実施しましたけれども、
0:29:25	対するその後青年から影響は最大にも1ヶ月10枚あったんです。Δkお化け程度であって、無視できるものであると存じてございます。
0:29:36	はい。に関しましては、まず以上でございますこの解析をベースにS T-1の事務費等も考えて参りました。実際ここで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:46	もう1回切らせていただきます。
0:29:48	はい。
0:29:49	木曾シブヤです。
0:29:51	金第1回審査会合で、コンクリートの話と、代表炉心の話があったかと思えますけれども、まず、コンクリートの話の方が、
0:30:04	早そう。
0:30:05	光田からお伺いしますけれども、それでちょっと、すみません今のお話のように、
0:30:12	当審査会の指摘内容だと思いますので、指摘の内容としては、
0:30:20	コンクリートの特性が具体的に示されていないので、あるということに対する対応ですけど、この解析を踏まえて、どのような構成にするっていうふうな、
0:30:34	はい。
0:30:36	そうします。はい。はい。外山でしょうか。
0:30:42	はい。置いてます。
0:30:45	あ、失礼しましたこちらちょっと音声が入り途中で切れた。
0:30:55	させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:57	はい。
0:30:58	はい。
0:30:59	この方に関しましてはF T 5-1 のナンバー20、
0:31:06	6 でご回答しておりましたけれども、
0:31:10	26 から 5 号に説明しますと紹介いたします。
0:31:19	4 ページ目が、ウェスティングの 1 の、
0:31:23	ページ目に、01。
0:31:28	だから設計書になっております。
0:31:31	はい。材料検査を実施すると、いうことを書かせていただきたいと思 まして、
0:31:38	その材料検査といたしましては水分量測定を実施いたします。
0:31:45	原子力機構の相馬です。はい。ちょっと順序が後からそう思ったんで すけれども、資料 1-5-1 の 4 ページ目、
0:31:54	その下に何か 26 の回答として、
0:32:00	説明しようという。
0:32:03	材料検査を行って、水分量を、検査、基準、
0:32:10	復旧仕様に水分量を測定しました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:13	水分量本箱までといった範囲を示すところではなくて、はい。材料検査 といたしまして水分量を入れまして、
0:32:22	仕様といたしましては、2倍以下ここ書かせていただきたいと考えて、 こういう標準組成に対する、
0:32:30	がいいかと。
0:32:33	どう書かせていただきたいと思っております。具体的な
0:32:37	%と考えてない。具体的には、標準組成が9ウェートパーセントとなっ ておりますので、大体16%、本当に密造。
0:32:52	2.3。
0:32:53	グラム大規模展示の591%、その2倍ということで、デジタル調査坑 というふうに考えております。ちょっと9から18名と%ですと、
0:33:05	いや、何か、
0:33:07	はい。上限と考えておりまして、10、18%、50%までっていうですね。
0:33:15	はい。でございます。どうも上限を10%
0:33:20	はい。うん。
0:33:22	上限値をそのように定めさせていただきたい。
0:33:25	会場わかりました。どうしようとしてることはわかりました。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:12	こちらの方の新野氏、
0:34:31	はい。
0:34:32	そうします。
0:34:33	先ほど 18 と申しましたけど、厳密に言うと、16、
0:34:37	ここは忙しいことをきっちりデジタルでここに書くという、
0:34:41	はい。
0:34:46	はい、わかりました。
0:34:49	うん。
0:34:52	してる。
0:34:57	原処分構想図。
0:35:00	そうしました。
0:35:01	具体的にはですね、
0:35:03	ページに、
0:35:13	木部。
0:35:16	じゃ実際、
0:35:18	ハンドブックに書いてある標準組成がどんなものかということで、他の ケースとか数 c m の減少ですとか、そういったものも含めて、はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:29	すいません。
0:35:34	関所のところには全部話がありまして、他の作成は各
0:35:40	原子力、ちょっと
0:35:43	今、菅と申し上げましたS T5-2の資料の中に、標準組成のコンクリート等の撮影を書きまして、使用に関しては水分量、書かせていきたいと、いただきたいと思います。で、18じゃなくて何か訂正です。
0:35:57	訂正されております。はい。実際には何も116%。
0:36:05	2倍じゃなくて16になったのは、多分今ご説明があっってます。もう一度お願いします。
0:36:11	はい。
0:36:13	16になります。
0:36:15	今の解析の中では水だけを倍にして、他のものを、変わらないというこ とにいたします。そういたしますと、
0:36:24	もともと麻痺コンクリートセンター100だとしますと9対90。
0:36:29	1だったものが18台、91の復旧が二倍になります。
0:36:33	そうすると全体が、
0:36:36	199ありますんでちょっと単純に2倍した値ではなくなると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:42	ちょっとここは正直細かい話なんですけれども、現職の宗です。
0:36:48	無料だという、解析のところは、コンクリートの提訴とかをそのままに、
0:36:55	旧伊佐%の水分量をベースにして、それを二倍にしております。
0:37:01	ですので、単純にこの標準組成のを、2.3の水分力一発帳するのではなくて、この2.3の9名と%に相当する水分量だけを回帰してるということで、気若干、分母が変わって16%ですね。
0:37:20	はい、わかりました。はい。そういうような評価で参りたいと思います。
0:37:24	この考え方は同じいたしましたところに、
0:37:48	越冬
0:37:50	は、はい。
0:38:16	うん。
0:38:19	うん。
0:38:28	はい。
0:38:35	うん。
0:38:38	両方合わせて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:44	区別されておられません。
0:38:50	そして、材料検査のときにも、今おっしゃられた、吸着している政府も含めて、測って、判定基準内に入るかという、
0:39:02	原子力もそうです。はい。ちょっと検査のことも今話題に出たので、少し考えていることとお話しますと、コンクリートはやはり最初傾いた時にはそういうことで、
0:39:14	充実される、結合してない水はどんどん蒸発して抜けてきます。
0:39:23	まあ、
0:39:24	高い。
0:39:25	水野も、
0:39:28	出してしまいます。
0:39:30	今、
0:39:32	数ヶ月間だけ行動そういったのは考えておまして、
0:39:37	その水の抜け具合を、定期的に発達する、もうこれ以上抜け切ったというようなところまで、
0:39:45	まずはその自由水と呼ばれる水分を飛ばします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:49	で、もうそれ以上下がらないというふうになったところで、最終的に抜き取りで、破壊検査をいたします。そうすると結論水ですが、破壊することによって出てきますので、
0:40:02	そういったのを、
0:40:07	水分として、
0:40:10	10億。
0:40:11	1%以下になるということを確認して、
0:40:30	はい。
0:40:33	はい、おっしゃる通り、
0:40:49	原子炉機構伊田です。解析上、水分が支配支配されていると、いうことがわかりましたので、むしろ密度よりは、
0:41:03	うん。
0:41:16	はい、戸井田です。
0:41:25	規制庁シブヤですけども、第2回審査会合の資料では、現在は密度変化等、水分量変化情報等のデータの提出がありますけれどもこれが、どうぞ。
0:41:35	状態が続くという。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:37	両方、両方出してこられるライン管理審査会。
0:41:41	治療としては原子力機構、湯田です。私どもとしてはフォロー、
0:41:46	プログラムは水と水分はほぼ同じであると。
0:41:51	ということが見ております。はい。
0:41:53	山下古藤についてご説明するために、ご参考までにお出しした方がいいかなと思って、
0:42:01	はい。実際、2回の審査会合のコンクリート成分の説明としては、は同等。
0:42:07	テーパ
0:42:09	今私の方から申し上げましたように、ご指摘廃止をいたしまして、水分離の方をご覧いただいております。はい、わかりました。はい。はい。
0:42:22	コンクリートについて他に何かございますでしょうか。
0:42:27	規制庁兼子です。
0:42:33	今、
0:42:34	仕様としては、標準仕様の二倍まで、
0:42:52	等に関しましては製作上の公差を触れ幅を十分に公開できる範囲で、ページをご覧ください。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:00	2 ページ目の中ほど、②の、
0:43:07	パラグラフでございますけれども、
0:43:09	はい。
0:43:11	縁行目から 4 行目の一番最初が生で製作所コンクリート部改良の効果が 想定されるプログラマーを十分交換できる範囲としてと。
0:43:21	書いてございます。これはまず栽培、
0:43:25	はい。これはメーカーの調整をいたしまして、どこまでならできると いうことで、
0:43:32	岩井の振れサーバーということを、
0:43:37	今、想定される振れ幅というのはそういう政策。そうですね。了解。わ かりました。そうですか。
0:43:49	試算をしてもらってます。そういったデータも含めて二倍であれば、と いうことで設定してございます。
0:43:58	わかりました。それに今
0:44:03	羽原。
0:44:06	炉心設計上、
0:44:07	そうですね。ていう話は、今回説明あったんだけど、けど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:13	いや、二倍まで変化させまして。うん。はい。管野担当所長の変化は、 評価で安全まで効き具合に関しても、原子炉定修、水反応度係数に関し ても、
0:44:28	問題なく運転できると考えられると。
0:44:31	と思います。なるほどね。この5ページの(3)です。
0:44:41	わかりました。どうぞ。
0:44:47	鬼頭シブヤです。コンクリートに関するディスカッションをそこまで、
0:44:52	では次のシーンです。
0:44:54	第2回の審査会合で、代表性がどういうもので、そういう形で、代表性 があるということが言えて、そしてその代表炉心の安全性をどうします かということが、次の、
0:45:06	議題のハイライトかと思えますけれども、
0:45:10	今回の資料と代表炉心の関係について、
0:45:16	はい。
0:45:18	代表の秦とおっしゃった、安孫子井田です。代表炉心とおっしゃられた のは、使用が検査を受検する炉心、
0:45:27	後任として、安全性、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:30	を示すことによって、
0:45:32	自分にもきちんとし、市が安全なものであるということを示すための、
0:45:45	決算
0:46:01	財務方針。
0:46:37	うん。
0:46:49	はい。原子力行為だとちょっと、
0:46:53	イメージがお話をしてしまうかもしれないんですけども、
0:46:58	ピークの、
0:47:00	8 ページ目をご覧になって、
0:47:06	フィードバックがしている。
0:47:10	はい。
0:47:13	市野。8 ページで、
0:47:15	あと 20、
0:47:19	今回、
0:47:22	コンクリートとかっていうものを入れるので、
0:47:28	まざ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:31	解析で示した通り、鈍感であると、というようなところを説明いたしました。
0:47:37	それがまず 20 ページ、8 ページの 29 番の通り、回答については長いんですけれども、前半部分については、
0:47:50	コンクリートとか鉄の変化というのが増加するというようなことがあります。
0:47:56	攪乱の部分ですけれども、そういった導管が
0:48:00	構造材モニタリを炉心にどんどん装荷している。
0:48:04	んですけれども、やはり解析上で傾向は掴めても、実際その解析が正しいかどうか分からないところもございますので、やはり本数としては、少ない商業から進めていく。
0:48:16	いうところがございます。これは許可段階から説明している大きな許可の縁がある中で、
0:48:26	その基準を検討して、中央側から徐々に広げていくということで、今日から始めますということがまず 29 番で回答してございます。
0:48:36	具体的にはどういった意見というか、こういうことが 34 番になるんですけれども、原油で 400 本しかございませんので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:47	すみません、解析上は 905 までやっておりますけれども、実際持っている 400 本です。あとその 400 本の中で、委員会がとりやすいということで、格子間隔 1.5 年、これは堆積後、
0:49:03	本数が少なくて済む、そういうコース版です。
0:49:07	で、水位としては、実験値と定期事業者検査時の典型的な、
0:49:15	基準水位というふうにちょっと表現しておりますけども、
0:49:18	具体的にどういうことかという、反応度効果測定しやすく、臨界調整がしやすいというところです。
0:49:25	で、90 センチというのを考えております。後でこの辺ちょっと補足いたします。はい。ということで 1.5 センチの格子間隔で追及。
0:49:37	日課になるということで大体 260 本、
0:49:42	もう、
0:49:42	燃料を解決して、そしたら理解いただくために、考えて、
0:49:47	このに対して、コンクリート手数を入れる。
0:49:54	59 本とか入れてしまいますと、それはこれから核的特性を把握するとい うところもあって、体積が間違えてる可能性もありますので、まずは日 本

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:05	で行います。
0:50:06	先ほど、本数が少なければ、基本方針とそんなに大差ないという結果も出ておりますので、まずは1本で、コンクリートと鉄はどちらにするか という、
0:50:18	鉄の方が、その中性子を吸収する効果が強いということで、コンクリートよりも、安全な機器が悪くなるという、そういうことで種別としては鉄、
0:50:28	ですので、そのエイシ下の受験の心の配列パターンがありますけれども、中央の燃料を一本節理置換いたしまして、それで、90センチあたりで、
0:50:40	臨界をソノでこれを点検をして、受験炉心に設定したいと考えております。
0:50:48	はい。
0:51:02	会長的な、
0:51:21	ふうん。
0:51:25	あとは、
0:52:04	らん

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:05	ていうか、
0:52:36	庄子です。その中で、
0:52:44	今、
0:53:06	はい。
0:53:14	だから、を示して、
0:53:21	失礼いたしました。ちょっとL a v a
0:53:23	申し上げます。
0:53:24	厳しい側の炉心
0:53:27	を、
0:53:29	見て、
0:53:30	お示しするという事でちょっと 14 ページの、10 ページ。
0:53:34	14 ページ。
0:53:36	ちょっとこれは私が正しく理解しているかどうか、厳しい方向に行くの はどうかという話をさせていただきますと 14 ページのグラフを見ます と、
0:53:46	まず、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:48	上の方に行きますと、安全盤がきかなくなっている、下の方に行くと安全盤が効いてきている。
0:53:54	グラフでございまして、
0:53:56	コンクリートを入れると、
0:53:59	むしろ、
0:54:00	では聞く方に動きますけれども鉄を入れるときかない方。
0:54:06	ということで、本数を、鈍感といいましても本数が最大限になっていくと、その効果は上がっている。
0:54:14	そして同士、はい。
0:54:18	はい。
0:54:19	という話。
0:54:22	18です。はい。はい。
0:54:26	はい。
0:54:29	はい。
0:54:41	あ、はい。
0:54:42	が上がってるから、ケアの安全としては、
0:54:46	北原。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:49	すいません。ちょっと、
0:54:52	側から出たとか、
0:54:53	かもしれませんけれども、ずっと原子力もそうです。はい。図、先ほど説明したイザワ説明しますが、一番上がちょっと説明しておったの。はい。はい。はい。
0:55:06	1.271000 年間隔 1.27 センチのところでもた説明申し上げたいということで、すみませんちょっとこれは、
0:55:18	これで見える限りですね。
0:55:21	これは、
0:55:37	解析としては、
0:55:40	もう、今後、
0:55:49	はい。
0:55:51	よくちょっと、
0:55:52	私、
0:56:03	割り戻し。
0:56:19	うん。
0:56:22	D、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:40	なんか、これやったらこうなります。
0:56:49	合わせますけど、
0:56:53	資料D、A Aカラー、設工認段階で何をするんですか心臓性の進行性についてはこのところ、みずからが新工程を組み立ての範囲の明確さと強い程度の説明として、
0:57:07	目的補正值が制限された場合に収まる見通しを示す、やはり核的制限値を満足する、できる見通しを示すだったり、制限範囲を逸脱する条件を特定して保安規定により性善説の手順を示し、
0:57:21	伺いで運転できる見通しをします。
0:57:24	これみずからやるとおっしゃってるんで、それに対する説明をして欲しいんです。この最初の説明の仕方として、代表炉心という考え方を導入してもいいし、説明の方がいいんですよ。なのでこの三つから設工認の段階で示してきた内容に対する答えは今日の資料なんですか。
0:57:42	はい。原子力機構の相馬です。はい。丁寧にご説明いたします。まず、この5-2の資料の10ページ。
0:57:52	一番下にございます。2.54。
0:57:55	確かにここは、傾向、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:59	燃料棒の後、その構造材みたいの入りつつ、それから安全盤の位置とい うのを固定して、
0:58:08	解析しております。
0:58:10	この一番下の 1.54 のところは、そういう条件ですと、見かけ上ですね、
0:58:18	本数が増えると。
0:58:21	厳しい側、安齋松木金川というふうに見てとれます。これについては、 先ほど 15 ページでご説明した通り、
0:58:32	裁決条件を固定しておりますので、
0:58:37	その安全盤の位置、
0:58:40	挿入位置のところに、デブリ構造体の議題が入れられてしまうと、そう いう効果大きい。
0:58:49	結果、見かけ上このように厳しくなって、こういった場合には、そうい ったところに安全盤は配列しない。
0:58:56	それから、安全盤の枚数をふやす。
0:58:59	そういったところで制限、町民ですねえ、満足させる。
0:59:03	こういうふうに、炉心を構成するという方針を、
0:59:08	説明いたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:10	ここまではよろしいでしょうか。
0:59:12	それは説明は、結局恐れ入りますといえば、
0:59:25	まあ、5 ページのまとめ。
0:59:29	まとめの量産病院が、
0:59:33	あるところですね、工事間隔が大きくなると。
0:59:36	安全盤の位置関係によって安全担当課岩松自身が、
0:59:40	あれが、その場合は、現場の方が大きくなる領域に、安全盤を 1 変更したり、安全倍増ふやしたりすることで、核的制限値の基準に収まるように炉水を構成するというふうに今書いてございます。
0:59:56	具体的な、
0:59:59	それが 4 枚。
1:00:01	ございますし、あと、1 もですね、これは炉心中央に近いところの一番のファンスリットに、
1:00:10	入れてますけれども、もう少し離れた位置にもする必要がございますので、そちらに位置を変えるところ、そういったことで、
1:00:17	安全がきくような配置に、
1:00:20	変更する。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:22	柔軟に収まるように調整するというのも、的制限値を基準内に収まる見通しってというのが立ちましたってというのは、
1:00:32	資料で、わかりました。そういう意味では、
1:00:37	5-2の資料の14ページの、
1:00:40	一番下の図で、
1:00:42	こういうふうになんと基準値0.9を超えたような、そういったこれ近くような炉心が出て参ってますので、
1:00:52	例えばこの解析のところですね、もう1枚安全を追加した、解決してプロットする。
1:01:00	それで、この赤のプロットとか、青の数がどこまで下がるか。だから、今入れ、2枚追加すれば、
1:01:10	ちゃんと、
1:01:11	0.99を十分下回るとかですね。
1:01:14	そういった解析を加えることで、
1:01:18	見通さ示すと。
1:01:20	確かにおっしゃる通り、そういうふうな解析すればできるって申し上げますが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:26	本当にできることを、プロットで示す必要がございますので、それを追加して、説明いたし有効性であれば満足できるのかっていうのを、見通しを示すという
1:01:36	使っちゃうんだよね。はい。解析すればできますじゃ駄目だ、そういう条件でやった場合には、
1:01:44	満足できるのかっていう、それを示すためにはいろんな組み合わせがあるんですよ。だからそれを全パターン示すっていうのもあるでしょう。類型化して代表炉心という形で解析をして示すってのもいいでしょう。はい。
1:01:57	お金の方を任せますけど、今日のご説明だと、ある一つの例を示して、これだと、こういう傾向がありますよ。
1:02:05	あとうまくやりますしか書いてないんだよね。
1:02:08	そこはちゃんとロジカルに見通しを示すとおっしゃってるんだから、出口がない。
1:02:14	はい。はい。すいません。見通しについては、そういったことを境界条件を追加して、プロットして見通しを示すことにいたします。
1:02:24	それから、前半部分のところなんですけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:30	やはり、
1:02:34	道の材料というか、これから
1:02:39	化学的な性質を特定しようとしてる材料ですね、やはりたくさん入れる ということは、それは危険側かとも思っておりまして、やはり本数を 徐々にふやしていく。
1:02:51	いう発想はですね、これは臨界実験装置としては必要な事項だと思っ ておりまして、そういった安全、安全バックきかなくなるような炉心が出 てくるけれどもそれは、こういうふうにすれば、安全をふやせば、
1:03:07	基準を満足炉心が組めそうだという見通しを示した上で、
1:03:12	別の話として、そういった構造材をふやしていく方法についてはやはり 1本ずつとか、消防、少量本ずつ、
1:03:21	シューマー検査として受験して、
1:03:23	そのあと、
1:03:26	解析と、実験値が合うことを確かめながら、徐々に広げていく。
1:03:32	そういった
1:03:34	天井で実験していきたいと思っておりますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:38	受験方針の考え方ですね典型的なとか、代表的なと言っております受験 炉心の考え方については、厳しいところではなくて、そういった、
1:03:49	最初の実験としてスタートするところを、受験路線として、
1:03:55	再選定したいというふうに考えておりますので、その点も含めて説明い たします。はい。受験路線の話はまた別だから、また解析で示してもら ってそれを実際にやる場合になると危険だから、いろんな安全措置を施 すってというのはまた運用だったり、実際の話なんで、
1:04:13	それをごっちゃにしないほうがいいですか。はい。
1:04:15	宮崎君そうです。規制庁カネコでした。
1:04:34	お前、
1:04:58	分配。
1:05:12	終わります。
1:05:35	ない。
1:05:41	演習です。赤のコンクリートのものでは、
1:05:46	もしは獲られ、
1:06:00	ああいうんじゃない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:05	14 ページの一番下の図ではですね、鉄の部分が 0.9 を超えているので、安全をふやして、結局を下回るようにすると。
1:06:18	そういうつもりで説明いたしました。コンクリートについてはまあ、あの見通しだと、そういう、こういうふうになってるっていうのは、
1:06:38	へえ。
1:06:52	これは駄目なんです。
1:07:10	満足できないんですか。
1:07:14	うん。はい。あれもこれ、
1:07:17	はい。野木准教授承知いたしました。これに関しましては、
1:07:23	もうちょっと壁いたしまして、
1:07:25	割引の結果を、代表的な炉心といいますか、見通し替えられるという投資がやられるということ、この段階で、
1:07:35	はい。
1:07:36	外れますから、
1:07:47	さっき、きちっと見通しを受けられるようなのですが、
1:07:52	したい。
1:07:53	はい。原則は、はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:58	この 14 ページの 18 の一番下の図はですねやはりまだ傾向を使うとすることがちょっと頭にあったものですから、位置関係について同一条件でしまったことです。
1:08:09	実際評価するところ 0.9 を超えているようなことが出て参りましたので、安全をふやした大切にもう 1 本にいたしまして、
1:08:25	0.95 といった基準値に近づくような場合にはもう 1 本ふやした線の方で、こちらで
1:08:32	+
1:08:34	ことがわかるようにしたい。グループの方工夫いたします。
1:08:38	20 分もしくは本数を減らすとですね、それはいいよっていう、
1:08:50	持ち帰っておられる。
1:09:15	グループも、
1:09:20	あまり
1:09:22	はい。技術部長さん、
1:09:25	難波君。
1:09:41	になってしまいます。
1:09:43	ちょうど問題になった炉心に関しては次の問題だなと思うんだけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:51	もう、
1:10:05	うん。
1:10:11	全部
1:10:16	はい。水固定してますんで本数で、
1:10:24	わかんない。
1:10:32	はい。
1:10:33	だから、結局、この技術の
1:10:37	岩根です。
1:10:39	研究的なパターン。
1:10:41	33 のパターン。
1:10:45	いや、実際に計算したものから出しておりますので、これは計算した
1:10:52	全部、全部ではございません。そうです。15 ページに書いてありますがそれは、村崎が 60、
1:11:04	ものでして、ちょうどこの 14 ページのグラフということなんですが、269 人に相当する。
1:11:11	新パターンとなっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:13	なるほど。25本を配列したのが、この次、15ページの図にはないもの ですから、この15ページの図の左側にでもですね、いつ、
1:11:28	開設した場合の、炉心パターン、プロットする。
1:11:32	出します。
1:11:34	そうすることで、ちょうどこの14ページで解析した炉心パターンです ね。
1:11:40	そこの
1:11:42	はいですが、説明できるかと思しますので、
1:11:48	はい、20、25のパターンはわかる。
1:11:55	そうです。はい。はい。説もある。
1:11:58	施設は村崎がコンクリートが手すり変わるんだっけ。でもそうすると、 もうそれはもう、
1:12:06	結構、
1:12:07	はい。
1:12:51	最終評価は阪神。
1:13:42	規制とするんですが、今回は、現状の400本以内で構成可能な路線につ いての管理規定3を示させて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:51	示していただきましたけれども、
1:13:53	実際設工認として、
1:13:56	認可を希望するのは、400本なんですか。900本なんですか。
1:14:02	はい、原子力機構伊田です。休職にさせていただきたいと考えております。現在、そのぞみ完全に備えたわけではないと考えております。
1:14:17	学究社。
1:14:18	等が900本についても、今言ったような、
1:14:22	すべて、
1:14:23	同じように、
1:14:25	R Cの配置と、
1:14:29	電気原子炉停止になる。
1:14:33	セットで、
1:14:34	示していただくという、そういう、
1:14:37	ファミリーセールスリーダーです。現在お示ししている解析については、もう400本という上限定数、900本でやりまして、その中で、400本以下ここです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:47	いうことを特定してる。つまり 900 本の解析の方が幅が広がっておりますので、はい。
1:14:54	900 本の解析でやってると考えていただいて結構です。その中で 400 本で構成できる炉心を特定していく。
1:15:01	ということです。
1:15:03	宮崎弁護士としてお示しするのは、もう、現実的には 400 戸になると考えてございます。
1:15:20	資料は、
1:15:24	いや、
1:15:26	900 本。
1:15:27	400 本という。
1:15:29	に解析しておりますけれども、400 本、その中で 400 本の範囲を特定してあるということでございます。
1:15:40	これまで出てる。
1:15:48	何分ベース。
1:16:18	はい、現在高野ソノですが、14、資料 5-2 のですね、14 ページについては、これは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:32	これ 900 本です。
1:16:36	いや、
1:16:37	400 本で制限をかけずにやっております。それで、
1:17:07	そこは、先ほどいただきましてちょっと表をいたしまして、変わってない。
1:17:13	うん。
1:17:15	でも、
1:17:16	あんまり、
1:17:21	とりあえずこだわらずに変えます。
1:17:36	すいません、図の 1 は、400 本、赤丸の数が 400、
1:17:43	規制庁シブヤ 7 ページの、
1:17:45	の 1 の方は、
1:17:47	赤丸の数が 400 ぐらいになっているけれども、09 の方は、
1:17:53	これは、
1:17:54	400 以上、赤丸あります。
1:17:57	はい。甲斐関井に関しては、はい
1:18:01	代表的な点をとるために、ふやして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:12	ちゃんと始まりグラフを見るために、飛ばし飛ばしております。
1:18:25	まあ、
1:18:32	70本カバーする。
1:18:54	何で、はい。
1:19:04	問題ないですよ。
1:19:13	はい。原則です。そういう意味では14ページのこの図8ではですね、
1:19:19	棒状燃料の本数がわかりませんので、ちょうどこの構造材みたいな本数をふやしていくと当然棒状燃料の本数が増えていきますので、その400本のラインを立て、一本線を引かまして、
1:19:33	ゲーム400本では、構造材大学までしか入らない。
1:19:37	いうふうに説明すれば、はい。ヨーロッパの範囲が、この中で占めてますので、先ほどのソノ工場燃料の表として、炉心情報載せるのとあわせて、
1:19:48	5点加えたいと思います。
1:19:51	はい。29台。すいません。おっしゃりたいことが理解できたと思う。傾向を見る。他にも400900の区別というのを、
1:20:01	資料全体においては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:05	そんな私新しい、
1:20:08	はい。
1:20:09	はい。
1:20:12	はい。
1:20:25	から、
1:20:45	P Rの話。
1:21:18	古里原子力を依頼する。そういたしますと 400 の範囲で、代表的なとい いますか、今回、安全ファンド危機の観点と、
1:21:29	それから水反応度。
1:21:31	で、お示ししましたけれども、その範囲では 418 を意識したときにそれ ぞれどうなるのか。
1:21:38	で成立するというのも一番厳しい。
1:21:41	である。
1:21:43	代表的なのチームを示します。
1:21:48	今、今出られてるデータですと、14 ページの、
1:21:51	グラフですと、
1:21:53	鉄の方が安全盤、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:56	伊賀は
1:21:58	安全盤の引き当てつの方が色として、おそらく噴い反応度係数では、
1:22:05	コンクリートの方が藤間のケースを大きく、
1:22:08	傾向は見ておりますが、どちらを重視するかといいますと、
1:22:12	安全番の方ではないかなと思います。
1:22:15	コンクリート、コンクリートは対反応度、
1:22:19	上げる効果は微小ですし、また、
1:22:21	計画するねらう臨海水をちょっと変えるだけで簡単に下げられますの で、
1:22:27	安全盤の評価によって、
1:22:36	はい。
1:23:04	水源。
1:23:09	ながら、
1:23:24	踏まえて、
1:23:26	があります。
1:23:50	個人の冬は、
1:24:11	あんまり聞いて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:18	はい。これは原子炉機構飯田です。
1:24:23	使っていないですか。これ密度を変えたインプットをそれぞれ流しまして、基準の計算結果に対する反応度の変化を計算していくという、
1:24:44	これは、
1:24:46	これはかい水。
1:24:48	にしまして天田頭首使いましたけれども、水位は水位を上げまして、 水位反応度
1:24:57	水位が水位が臨界の炉心と水をちょっと変えた炉心等で、反応度変化を' 計算しまして、水位変化と、
1:25:08	反応度変化の日を、
1:25:11	水を取りまして、
1:25:15	はい。
1:25:16	1点会社。はい。そうやって行っていってとりましてフィッティングを している。
1:25:22	電力のその 40 センチ 70 センチ 110 センチ、140 センチで臨界量と、そ れがちょっと、水をあげたので計算して、4点書かなくて、
1:25:35	フィッティング

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:39	研究的な
1:25:44	うん。
1:25:45	変わらない。
1:26:03	あるぐらい。
1:26:05	10 番。
1:26:06	弁護士。
1:26:09	はい。
1:26:11	変わらない。
1:26:13	てるけどね。
1:26:17	もう、
1:26:20	これしかない。
1:26:21	認識だと思っただけど、
1:26:25	はい。
1:26:46	うん。
1:26:54	はい。
1:27:01	どういうケースを計算、
1:27:05	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:10	直接現地を評価するときに、を用います。
1:27:15	6000 とファミリというのを 0.06 \$ 番組というのを使っておりますので、フィッティング式、一番
1:27:24	基本の心が一番高いところでは、0.059、
1:27:29	ルールなんですけれども、
1:27:30	コンクリートを入れますと一番高いところで、
1:27:34	0.06 だったと。
1:27:36	それで
1:27:38	本文の中には 5%、今の違いが 5.1%でありますけど、4°C に対してコンクリート入れたら、
1:27:46	5% 上がったというのが、果たしていただけるという、だからそれはちょっと、
1:27:54	承知いたしました技師副リーダーで承知いたしました。そこは
1:28:12	水木小出。
1:28:13	適正エンチを判定するときには、行います。なぜワンロードスタックにしたかと申しますと、ワードどうも厳しい、厳しいと変わる度が、
1:28:24	は取れば、自主同定 CM とれるというのが今までグレーでしたんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:32	今1定数入れたときに取れるけどワンロットスタックマージンが取れないというのは、結構いろいろ出てくるんですが、
1:28:45	を作る。
1:28:52	原子力機構伊田です。はい最終実際運転するときには当然、
1:29:03	はい。承知いたしましたで安全、
1:29:06	やってありますか。特に所、論点を絞るために絞ったものでございまして、特にポイント作ってないとかそういうことは、
1:29:16	はい。ワールド・ロジもあるんで、
1:29:19	別に電池が二つある。
1:29:26	はい。原子力ボイラーです。全数挿入の炉心についても、評価をさせていただきます。
1:29:55	東芝ですけども、ほかに炉心について何かございますでしょうか。
1:30:07	まあちょっと粒的に言いますと、審査書を書くときに、どこにも書いてないものが、我々絶対書けないので、
1:30:14	ここにこう書いてあるから、これを確認しました。
1:30:19	はい。こっちの方が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:21	湯浅駄目だなと思っても必ずそれは書いていただかないと。うん。どこにもないものは絶対してないんですね。
1:30:28	松木さん。
1:30:30	はい。
1:30:31	ごめん、回収をいたします。解析は解析で、そこから引用してと考えておりましたけどもそうではないということをはっきりわかりました。この
1:30:41	小さく、この解析書の中に、結論と私どもどうするか、どういう方針にしたいかというところまで書かせていただきます。
1:30:51	考えないと、輸送とか、多分トータルで会社が絶対いられない。はい、じゃあもうまとめのところに、原子力機構はこれを受けてこうしたいという、
1:31:04	これはこれは確認できたという、さっき書いてないものが確認できない。
1:31:09	はい、ありがとうございます。
1:31:14	スケジュールですけども、当初4月認可希望を聞いておりますけども、3月末の会合で、全部の問題が一発クリア者として、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:24	それは審査書を用意して、確認してっていう
1:31:27	多分、
1:31:28	最善のスケジュールでぎりぎりだと思うんですけども、その辺のスケジュール感を、
1:31:34	機構側ではどのようにお考えでしょうか。
1:31:39	原子力機構、平井も、今ちょっとコメントもいただきましたし、これに関しましては、ちょっとスケジュールを4月、
1:31:49	前回というのは私どもといたしましても、少し
1:31:54	運営する必要があると認識した。
1:31:59	メール。はい。志賀通
1:32:03	認可希望というか、これはもう、
1:32:06	難しいと考えております。それから、3月下旬にもしていただいたとしてもですね、この後、補正をいたします。本件につきましては、原子力規制部長の方からですね、
1:32:19	きちんと施設の中身を、お香として確認するよという、改善指導の結果でございますので、
1:32:28	そういった手続きもですね今見直しているところでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:33	ですので、
1:32:39	はい。
1:32:40	審査会合につきましても、それから補正の提出につきましても、
1:32:46	2週間、7日1ヶ月ぐらい、十分な準備期間を経て、それに対応しようというふうに考えてございますので、日程については、
1:32:56	後日またですね、この対応方針を踏まえて、回答させていただきたいと思っております。
1:33:04	はい。規制庁渋谷です。補正の提出は、第2回審査会合の前を考えましょうかとか、
1:33:10	あ、すいません。布施布施書の提出、補正の提出は、第2回の審査会合の前をお考えでしょうかというのと、あと、わからないでしょうか。あとですね、をさせるにはやはり第1回とかいうことで、
1:33:25	機構の説明が了承されてないとなかなか書けませんので、はい。第2回の審査会以降に、補正を準備して、
1:33:36	ですので、具体的には、第2回の審査会合で概ね方針が固まった場合で、1ヶ月ぐらいの補正の準備期間が要るのではないかというふうに考えています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:51	はい。規制庁渋谷です。では、第2回審査会合後のスケジュール認可までのスケジュールをこう考えているというのを出示していただければと思います。
1:34:07	はい。
1:34:10	はい。今日の内容の中で、何か、
1:34:14	他にございますでしょうか。
1:34:23	それでは、本日のヒアリングを終了いたします。
1:34:28	ありがとうございました。ありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。